

## 〔選択科目：放射線科〕

### 1．研修内容

放射線科ではCT、MRI、RI、消化管造影検査等を行い、そのレポートを作成する。また各診療科からその内容について直接コンサルトを受ける。

研修期間は1ヶ月。(希望により8ヶ月まで選択できる。)

CT、MRIを中心として検査や読影をおこなう。

### 2．一般目標

検査の内容や適応を理解し、各科専門医になったときに診療に活かすことができる。

### 3．行動目標

- (1) 基本的な正常解剖を理解する。
- (2) 検査の目的、内容、副作用を理解して患者や他科の医師などに明瞭に説明できる。
- (3) 検査の異常所見を指摘できる。

### 4．研修目標

- (1) 経験した方がよい主要疾患  
東部地域病院研修チェック表参照。  
(1．経験すべき症状・病態、2．経験が求められる疾患・病態)
- (2) 研修すべき主な診断・検査法  
東部地域病院研修チェック表参照。  
(7．臨床検査)
- (3) 研修すべき手技・治療法  
東部地域病院研修チェック表参照。  
(8．基本的手技、9．基本的治療法、13．救急医療)

### 5．研修実績

指導医とともに1日あたり画像検査10例以上、診断報告書5例以上をおこなう。研修期間が延長した時の研修内容は同様ですが一日あたりの症例数が増える。もし8ヶ月間の研修をすれば、各科の代表的な症例を経験でき、以後他科の専門医になった場合も全科に及ぶ基本的な画像診断能力が習得できる。